

数学と芸術の交流シンポジウム

科学研究費補助金(基盤研究(B)16H03931)により、以下の要領で標記のシンポジウムを行いますのでご案内いたします。

1. 日時：2018年8月4日（土）－ 8月5日（日）

2. 場所：東京大学駒場キャンパス 数理科学研究科棟056講義室

<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

3. プログラム

8月4日（土）

13:30 -- 14:30 新井仁之（早稲田大学 教育・総合科学学術院）

脳内の視覚情報処理の数理モデルと錯視アート

15:00 -- 16:00 河野俊丈（東京大学大学院数理科学研究科）

幾何学模型 - 数学的背景と現代アートへの展開 -

16:00 -- 17:00 東大数理所蔵幾何学模型の見学と議論

17:00 -- 18:00 山崎雅人（Kavli IPMU）

四面体の貼り合わせ

18:30 -- 懇親会

8月5日（日）

10:00 – 10:30 坪井あや（Kavli IPMU）

Kavli IPMU での Artist in Residence Program の紹介

11:00 -- 12:00 荒木義明（日本テセレーションデザイン協会）

敷き詰めから広がる多様性からの探究

13:30 -- 14:30 野村康生 (アーティスト)

画家が考えた数学問題

14:50 -- 15:50 平川紀道 (アーティスト)

Kavli IPMU AIR を通じたアート

16:00 -- 17:00 菊池敏正 (東京大学総合研究博物館)

伝統技法を応用した幾何学的造形と空間への展開

連絡先：河野俊丈 (東京大学大学院数理科学研究科)

協力：東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構 (Kavli IPMU)